

資料1

広島県の取組について

【人的支援】

- ・ 応急対策職員派遣
(住家被害認定調査等)
- 延べ633人
- ・ 災害派遣医療チーム
(DMAT)の派遣
- ・ 避難施設への教職員派遣
- ・ 農業土木関係被害調査
- ・ 災害廃棄物広域処理支援 など



医療、保健衛生、福祉、土木、農林など、
様々な分野で被災地を支援

【物資支援】

- ・被災県等の要請に基づき、石川県物資拠点に搬送 (ブルーシート 4,500枚)

【一斉地震防災訓練（11月）】

- ・ 大規模地震の発生を想定し、命を守るために必要な安全行動を確認する防災訓練を実施
(1,068団体、約53万人が参加)



【備えるフェア（6月、1月）】

- ・ 県内のスーパーやホームセンターなどの協力を得て、各店舗で防災グッズ等を紹介するフェアを開催
(99企業・団体、2,711店舗が参加)



広島県の取組について

【地域の防災活動におけるマイ・タイムラインの普及促進】

- 地域全体で、適切な避難行動を実践して頂けるよう、「地域防災タイムライン」の取組を推進
- 災害時の地域住民相互での声掛けと個人の避難行動(マイ・タイムラインの作成)を一体的に展開
- 市町や防災リーダーと連携し、自主防災組織等が実施する地域の防災訓練などの場で、地域防災タイムラインの作成講座を実施

ご自身の避難について考えてみましょう！

日頃からの備え

自宅の災害リスク ハザードマップ上で自宅周辺に色が塗られている場合は、口にご記入してください。

土砂災害 洪水 ため池決壊 ため池マップ 

まずはこれ！ 防災グッズチェックリスト

飲料水(1日1人3リットル×3日) 防寒具・7Mア ランカト ガムテープ・軍手(人数分)

食料(人数×3日) モバイルバッテリー 靴・スリッパ ホイッスル 簡易トイレ 救急セット

携帯ラジオ ※ その他グッズ一覧は、右のQRコードを参照 → 

避難までの準備

気象情報 避難情報の収集 テレビ ラジオ 防災情報メール 防災アプリ

避難のタイミング

避難に支援が必要な人 (高齢者、障がいのある方、乳幼児、妊婦など)

いる 警戒レベル3 高齢者等避難で避難 いない 警戒レベル4 避難指示で避難

避難する場所

避難先は2つ以上確保しておきましょう。
安全な場所にある、親戚・知人宅やホテルなども避難先になります。


と

個人の避難行動に関する内容


地域防災タイムライン

〇〇自主防災組織(〇〇町内会)


この地域では、大雨が降った際に、

(例)  洪水 土石流が崩れ ため池決壊

が発生する危険があります。

災害が起こる可能性が高い時には、
**ご近所で声を掛けあって
早め早めに避難する
必要があります。** 

▼ここが大事！ 明るいうちに 家族やご近所と声をかけあって避難



特に、高齢者等には警戒レベル3で声かけを

～避難訓練などの際に、この用紙を活用してください～

避難する際の声掛け先

氏名	連絡方法
氏名	連絡方法

(例) 電話・戸別訪問など

地域住民相互での声掛けに関する内容



地域防災タイムライン作成の様子



【県が持つオープンデータの活用】

- ・ インフラマネジメント基盤DoboX(ドボックス)を構築・運用し、土砂災害や浸水想定などのリスク情報を公開 (<https://hiroshima-dobox.jp/>)
- ・ オープンデータ化することで、情報を誰でも利用が可能
- ・ オープンデータを活用したイベントや大学での演習、コンテスト等を実施



DoboXデータチャレンジ最終審査会



DoboX × PLATEAU Hack Challenge
2023 in 広島

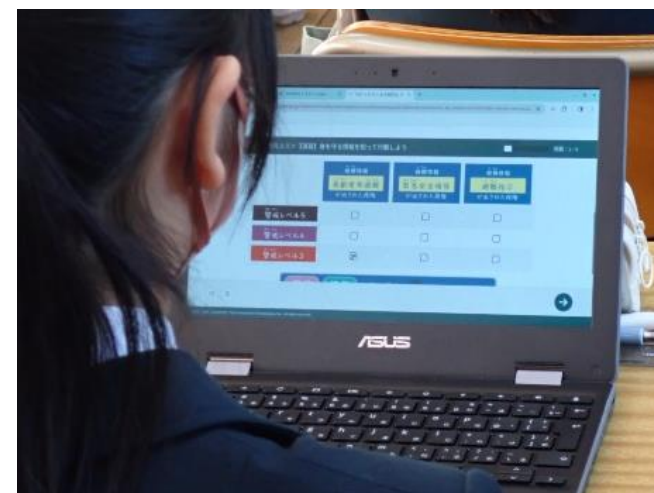
【防災教育（小学校）】

- ・ 防災シミュレーションゲームや「Pepper」を使った「ひろしま防災出前講座」を展開しており、4月からは、地震・津波のメニューを追加



【防災教育（中学校）】

- ・ 4月から、文部科学省のオンライン学習のプラットフォーム(メクビット)に、デジタル防災教材を搭載し、利用を促進



LINE版マイ・タイムライン 「わが家の避難計画」

- 県公式LINEに、マイ・タイムライン作成機能を追加
- 3ステップで簡単に作成
- 防災機能が充実（災害の危険を通知、家族と共有 など）
- キャッシュレスポイント等が当たるキャンペーンを実施中（～7月末）

3ステップで簡単作成

家族と共有

危険を通知

STEP ①
住所等を入力



STEP ②
地図を確認



STEP ③
避難タイミングを確認



- 昨年の推進会議において、広島FMが、地域の防災情報等を発信しているコミュニティFMとの連携について提案

【県内のコミュニティFM】

- 中国コミュニケーションネットワーク
- FMはつかいち
- FM東広島
- 尾道エフエム放送
- エフエムふくやま
- FMみはら

- コミュニティFM 6社と広島FM、県による意見交換会を開催し、次の事項について合意
 - ・ 連絡体制を構築し、随時の情報共有に活用
 - ・ 災害時における各社の取組を共有
 - ・ 平時における県の広報に協力